

受 令和 3 年 8 月 24 日
付 午前・午後 11 時 50 分

一般質問（代表・個人） 通告書

令和 3 年 8 月 24 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 丸山幸子

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 9 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 3 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項（大項目）ごとに一問一答
○	1 回目から 質問事項（大項目）ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



※ 申し合わせ事項に留意する。

質 問 事 項 No. 2-1	糖尿病の重症化予防の取組について
	昨年12月に、厚生労働省は新型コロナウイルスワクチンの優先接種の対象とする「基礎疾患」に糖尿病を加える決定をいたしました。糖尿病の人は、免疫に関わる細胞の働きが弱いため、新型コロナウイルスに限らず、様々な感染症にかかり易いとされています。糖尿病の人は、これまで以上に血糖コントロールに気を配る必要があります。 また、糖尿病は、放置すると網膜症・腎症・神経障害などの合併症を併発し、さらに、人工透析となると日常生活に支障をきたすだけでなく、年間約500万円もの医療費がかかり、医療費適正化の点でも大きな課題であります。 国は、平成28年度4月に、日本医師会・日本糖尿病対策推進会議・厚生労働省の三者で、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを策定しました。このプログラムは、糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関の未受診者・受診中断者について、関係機関からの適切な受診勧奨、保健指導を行うことにより、治療に結び付けるとともに、リスクの高い通院患者に対して保健指導を行い、人工透析等への移行を阻止することを目的としています。 また、医療費の適正化に向けた取組を支援する保険者努力支援制度が、平成30年度より本格施行されましたが、糖尿病の重症化予防の取組は、配点の高い項目となっており、重要視していることがうかがえます。 そこで、本市の糖尿病の重症化予防の取組について伺います。 (1) 尾張旭市国民健康保険 保健事業実施計画（データヘルス計画）第2期の中間見直しについて (2) 糖尿病性腎症重症化予防事業について ア 事業内容と目標について イ これまでの実績について

※ 申し合わせ事項に留意する。

※ 申し合わせ事項に留意する。

(6) 長期入院や再入院となった場合の医療費助成申請について

4